

報告事項エ

平成29年度10月末児童生徒の問題行動・不登校等の状況について

平成29年度10月末児童生徒の問題行動・不登校等の状況について別紙のとおり報告します。

平成29年11月22日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

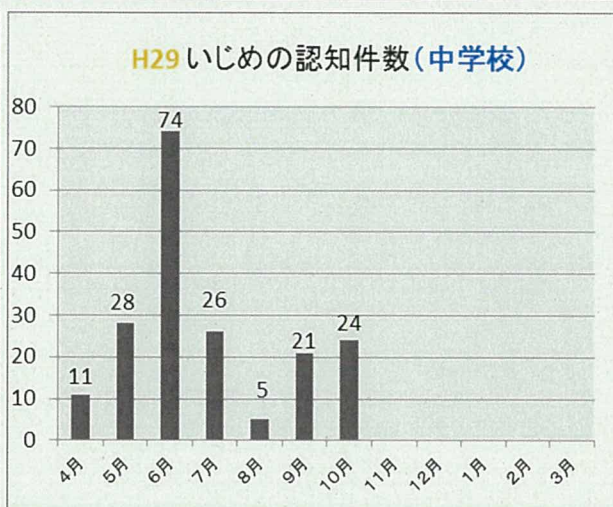
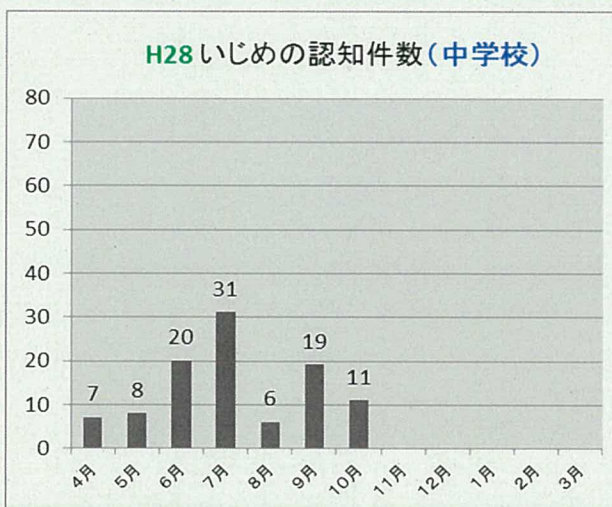
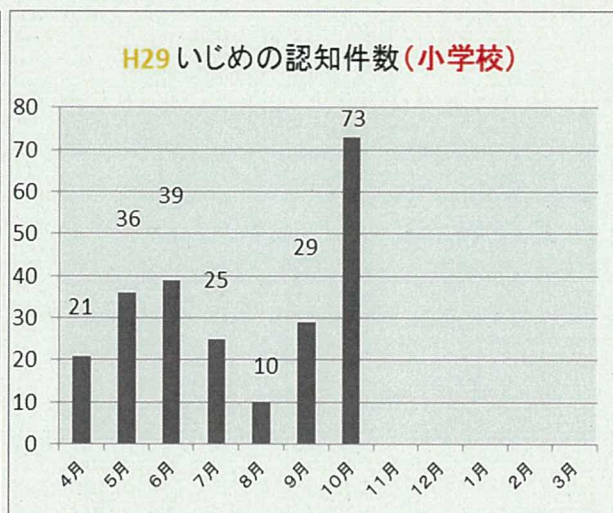
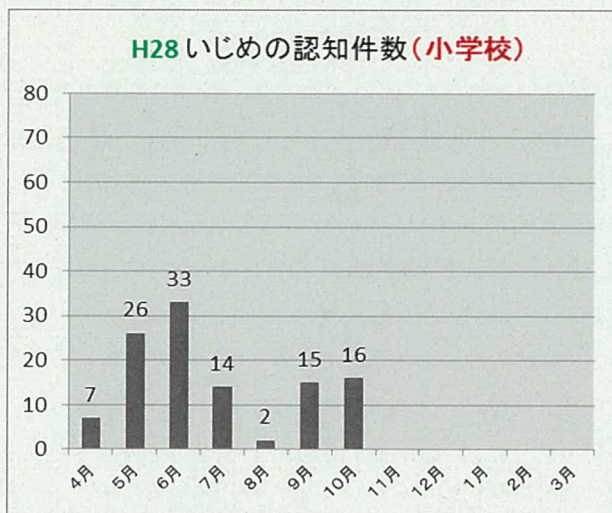
平成29年度10月末児童生徒の問題行動・不登校等の状況について

平成29年11月22日

いじめ・不登校総合対策センター

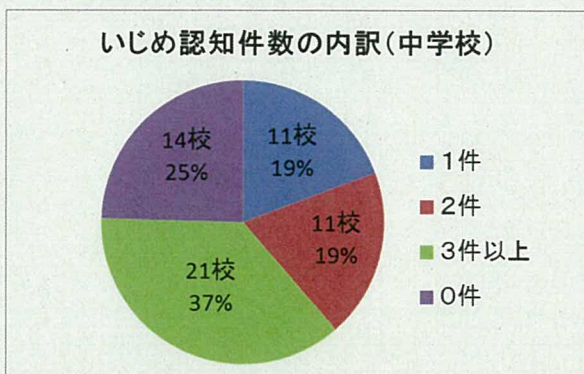
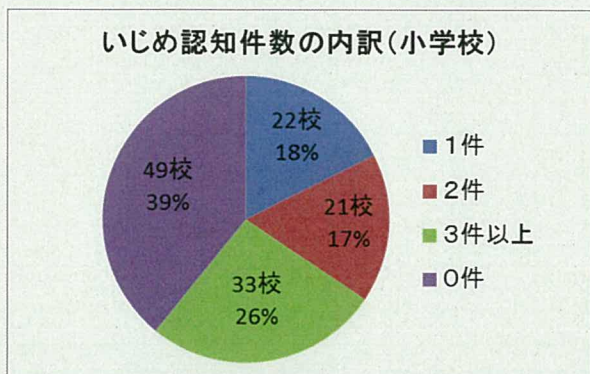
平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等に係る月例調査（県独自調査）による、10月末における状況については以下のとおりです。

1 いじめ



- 10月末の小学校のいじめの認知件数は、233件（前年度10月末は113件）
- 10月末の中学校のいじめの認知件数は、160件（前年度10月末は102件）

○いじめの認知については、小学校・中学校とも前年度と比較し、積極的な認知がなされている。今年度4月から10月末までに17件のいじめの認知をした中学校がある一方で、4月からいじめの認知が0件といった学校も依然として多い。積極的ないじめの認知の意義について、学校内で正しく理解され、組織対応がなされているか確認する必要がある。



2 暴力行為

単位：件

	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物破損	計
小学校	14(11)	54(27)	2(3)	13(16)	83(57)
中学校	22(22)	115(84)	4(2)	27(16)	168(124)

* () は前年度同期の数字

- 小学校では生徒間暴力が大幅に増加。10月末での合計件数(83件)は、過去最高となった前年度末の件数(74件)を超えている。
- 中学校では生徒間暴力、器物破損が増加。10月末での合計件数(168件)は、前年度末の件数(150件)を超えている。
- 積極的ないじめの認知にともなって、暴力行為の報告件数が多くなっていることも理由の一つである。
- 家庭環境や子どもたちを取り巻く環境の変化に起因する暴力行為が増加していることの一因であると考えられる。
- 発達障がいや愛着障がい等の特別な支援を要する子どもの暴力行為のケースもあり、教員の関わり方や指導についての研修の実施を今後検討していく必要がある。

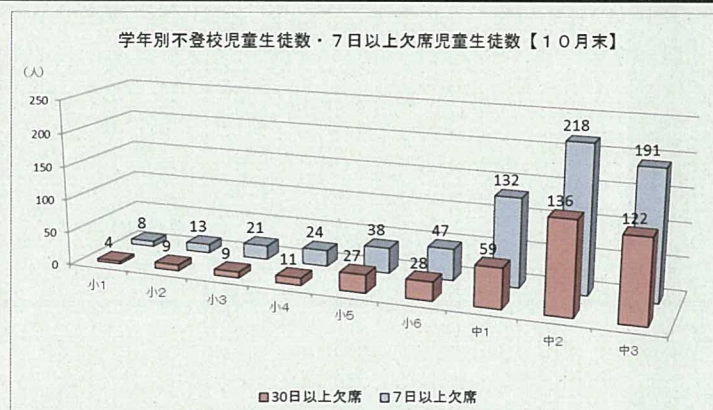
3 不登校

【10月】

(不登校を理由とする欠席数)		小1	小2	小3	小4	小5	小6	小学校計	中1	中2	中3	中学校計	
7～29日欠席の児童生徒数		4	4	12	13	11	19	63	73	82	69	224	
30日以上欠席の児童生徒数	H29	4	9	9	11	27	28	88	59	136	122	317	
	H28同月比 増減	同学年	2	6	-1	-6	7	2	10	-14	35	-26	-5
		同じ学年集団		7	6	1	10	8		33	63	21	

〔校種別計〕

不登校を理由とする		小学校	中学校
7～29日欠席の児童生徒数	H29	63	224
	H28	60	199
	比較	3	25
30日以上欠席の児童生徒数	H29	88	317
	H28	78	322
	比較	10	-5



◇小学校 88人(7日～29日…63人)

<9月末からの増加の様子>

- ・7日～29日…60人 ⇒ 63人(+3)
- ・30日以上…71人 ⇒ 88人(+17)

<28年度10月末との比較>

- ・7日～29日…60人 ⇒ 63人(+3)
- ・30日以上…78 ⇒ 88人(+10)
- ・出現率…(H28:0.27%) (H29:0.30%)

○7日以上欠席(不登校を含む)児童数がH28は1272人、H29は1220人で、52人減少

◇中学校 317人(7日～29日…224人)

<9月末からの増加の様子>

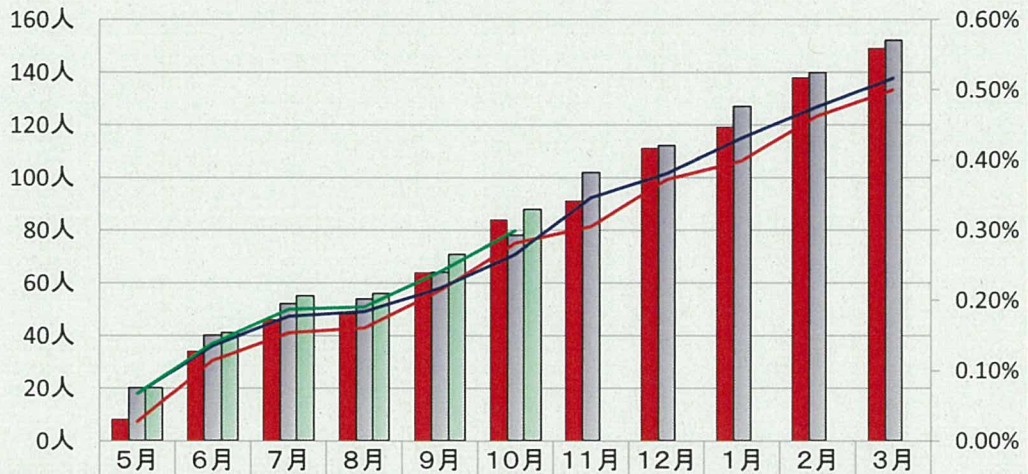
- ・ 7日～29日…207人 ⇒ 224人 (+17)
- ・ 30日以上…280人 ⇒ 317人 (+37)

<28年度10月末との比較>

- ・ 7日～29日…199人 ⇒ 224人 (+25)
- ・ 30日以上…322人 ⇒ 317人 (-5)
- ・ 出現率…(H28:2.13%) (H29:2.10%)

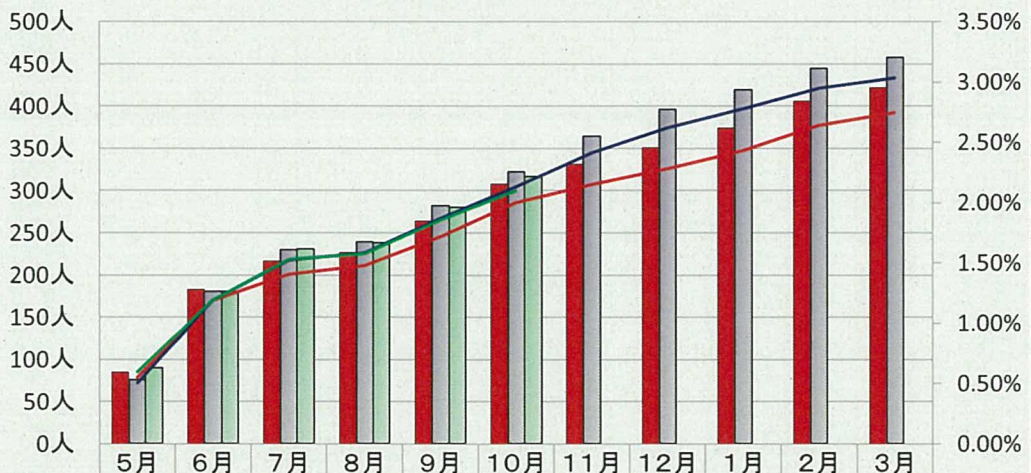
○7日以上欠席(不登校を含む)生徒数がH28は1092人、H29は1049人で、43人減少

不登校児童数と出現率(小学校)



■ 27年度(実数)	8人	34人	46人	48人	64人	84人	91人	111人	119人	138人	149人
■ 28年度(実数)	20人	40人	52人	54人	64人	78人	102人	112人	127人	140人	152人
■ 29年度(実数)	20人	41人	55人	56人	71人	88人					
— 27年度(出現率)	0.03%	0.11%	0.15%	0.16%	0.21%	0.28%	0.31%	0.37%	0.40%	0.46%	0.50%
— 28年度(出現率)	0.07%	0.14%	0.18%	0.18%	0.22%	0.27%	0.35%	0.38%	0.43%	0.48%	0.52%
— 29年度(出現率)	0.07%	0.14%	0.19%	0.19%	0.24%	0.30%					

不登校生徒数と出現率(中学校)



■ 27年度(実数)	85人	183人	216人	227人	264人	308人	331人	351人	374人	406人	422人
■ 28年度(実数)	76人	180人	230人	239人	282人	322人	364人	396人	419人	445人	458人
■ 29年度(実数)	90人	180人	231人	238人	280人	317人					
— 27年度(出現率)	0.55%	1.19%	1.41%	1.48%	1.72%	2.00%	2.15%	2.28%	2.43%	2.64%	2.75%
— 28年度(出現率)	0.50%	1.19%	1.52%	1.58%	1.87%	2.13%	2.41%	2.62%	2.78%	2.95%	3.03%
— 29年度(出現率)	0.60%	1.19%	1.53%	1.58%	1.85%	2.10%					